

項目	No.	質問	回答
対象者の範囲	1	過去にコロナウイルスに感染した者も接種は必要ですか。	新型コロナウイルスは、一度感染しても再度感染する可能性があること、また、自然に感染するよりもワクチン接種の方が、新型コロナウイルスに対する血中の抗体価が高くなることや、多様な変異に対する抗体の産生も報告されていることから、過去に感染された方も接種をご検討ください。 オミクロン株対応ワクチンによる追加接種については、現時点では、感染後に体調が回復してから接種するまでの間隔の目安はなく、感染からの期間にかかわらずワクチンを接種することができます。 ただし、この場合も、前回接種から所定の期間が経過している場合に限りです。 <厚生労働省ホームページ> https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0028.html
対象者の範囲	2	令和5年の新型コロナワクチン接種の対象者は？	春開始接種（5月8日～9月19日）では、初回（1・2回目）接種を終了した、65歳以上の方、12歳以上65歳未満の基礎疾患を有する方、医療従事者・高齢者施設従事者等を対象として、オミクロン株対応2価ワクチンを1回接種することとされています。 秋開始接種（9月20日～令和6年3月31日）では、初回（1・2回目）接種を終了した、生後6カ月以上のすべての方を対象として、オミクロン株(XBB.1.5)対応1価ワクチンを1回接種することとされています。 どちらも前回接種日から3か月経過後に接種可能となります。
対象者の範囲	3	初回（1・2回目）接種を施設で実施することは可能か？	希望者の方には、お手元にある初回（1・2回目）接種の接種券で接種いただくことが可能です。使用するワクチンは、追加接種と同じ「ファイザー社製オミクロン株(XBB.1.5)対応1価ワクチン」です。ワクチンは、施設から市に配送申請してください。
接種券	1	接種券はいつ届くのか。	令和5年秋開始接種の接種券は、接種対象者のうち、前回接種から3か月経過した全の方に対して、令和5年9月7日(木曜)以降、順次、接種券をお送りします。 ・12歳以上でお手元に桜色の接種券をお持ちでない方は桜色の接種券 ・11歳以下でお手元に水色の接種券をお持ちでない方は水色の接種券 ※春夏接種の接種券（桜色）を既にお持ちで未接種の方は秋開始接種にその接種券をそのままお使いいただけます。
予診票	1	認知症などで本人に接種意思を確認することができない場合、家族にて被接種者自署欄を書いてもらってもよいのか。	接種には、ご本人の接種意思の確認が必要です。意思を確認しにくい場合は、ご家族等に協力いただき、ご本人の意思確認をお願いします。 なお、ご本人が接種を希望されているものの、何らかの理由でご本人による自書が困難な場合は、ご家族の方等に代筆していただくことは可能です。
予診票	2	予診票の被接種者自署欄は、施設職員が代筆してもよいのか。	予診票の被接種者自署欄に本人の自署や家族の代筆ができない場合は、接種を希望する本人の同意を得たうえで代筆することができます。代筆は、ご家族でなくとも、高齢者施設の職員等の方でも構いません。代筆する場合は、被接種者の名前、代筆者の名前、被接種者との続柄を記入してください。
接種スケジュール	1	全員の接種券が届く（揃う）まで施設接種は始められないのか。	接種対象者のうち、前回接種から3か月経過した全の方に対して、令和5年9月7日(木曜)以降、順次、接種券をお送りします。ただし、春夏接種の接種券（桜色）を既にお持ちで未接種の方は秋冬接種でもその接種券をそのままお使いいただけますので、揃った方から順に接種を開始ください。
ワクチン	1	令和5年の新型コロナワクチン接種で追加接種できるワクチンの種類は？	春開始接種（令和5年5月8日～令和5年9月19日）では、オミクロン株対応2価ワクチン、秋開始接種（令和5年9月20日～令和6年3月31日）では、ファイザー社製オミクロン株(XBB.1.5)対応1価ワクチンを使用して接種を行います。
ワクチン	2	特養では医師が毎日いないので、2週にわたり接種する予定である。嘱託医師2名に依頼予定だが、嘱託医の医療機関が異なる場合、それぞれの医療機関に配送されるようワクチンを要求する必要があるのか。	それぞれの医療機関にワクチンを配送する必要があります。 その場合、システム上初期登録を医療機関ごとに2回に分けて行っていただく必要があります。その場合、医療機関ごとに介護保険事業所番号を分ける必要があるため、介護保険事業所番号の末尾に「1」、「2」と数字を追記し、分けて入力してください。ワクチンの配送申請と実績報告については、初期登録で末尾に数字を追記した介護保険事業所番号ごとに行ってください。
ワクチン	3	施設でワクチンを保管してもいいのか	サテライト型接種機関に登録していない施設においては、ワクチンを保管することはできません。
ワクチン	4	1パイアルの接種可能人数を揃えて接種した方がよいか。	出来る限り余剰ワクチンを出さないように配慮はお願いしておりますが、それにより接種時期が遅くなるようなことにならないようにしてください。（必要であれば人数が揃わなくても接種いただき、余剰ワクチンは廃棄下さい）
ワクチン	5	接種券・ワクチン配送申請の施設マイページがわからなくなった場合はどうすればいいか。	担当者の交代やメール紛失など、どうしても見つからない場合は、メール（E-mail：facility_vaccination@office.city.kobe.lg.jp）にてご相談ください。
報告	1	いつまでに「施設接種実績報告」をしないといけないのか。	施設接種状況を把握する必要があるため、原則、接種日に専用サイトにて報告をお願いします。 あわせて、接種医の方にもできるだけ早期にVRS登録していただくようお願いください。この登録が遅くなりますと次回接種時の接種券の発行が遅れることになります。
報告	2	追加（3回目）・（4回目）接種時に登録した神戸市の施設接種用ポータルサイトが引き続き利用できるのか。	引き続き、追加（3回目）・（4回目）接種時に登録いただいた神戸市の施設接種用ポータルサイトに報告をしてください。
費用負担	1	医療廃棄物の処理はどのように行うのか。	原則、接種医の指示の下で、高齢者施設等にて処分をお願いします。
副反応	1	アナフィラキシーのような副反応が出た場合、どのように対応すればよいか。	ワクチン接種後の副反応への対応につきましては、新型コロナワクチン接種実施医療機関宛に通知をいたしましたので、そちらをご確認ください。 「新型コロナワクチンの接種に伴い副反応を疑う症状が生じた者への対応について（通知）」 https://www.city.kobe.lg.jp/documents/42080/fukuhannotaio_20230802.pdf

項目	No.	質問	回答
副反応	2	副反応について、相談窓口はあるのか	<p>まずは接種医またはかかりつけ医にご相談ください。</p> <p>接種医やかかりつけ医との連絡が取れない場合の窓口として、兵庫県では、次の相談窓口を設置しています。</p> <p>「兵庫県新型コロナワクチン専門相談窓口」</p> <p>○相談受付時間 9時～21時（平日、土日祝含む）</p> <p>○問合せ先 電話：0570-006-733</p> <p>FAX：078-361-1814</p> <p>兵庫県では、身近な医療機関が接種後の副反応を疑う症状を認めた場合で、遅延性の副反応や遷延する症状など、より専門的な助言・対応が必要な場合、診察した医療機関が専門的な医療機関に相談できる体制を確保しています。</p>
接種医	1	接種医が見つからない。どうしたらよいか。	過去に接種した際の接種医をお願いするようにしてください。どうしても見つからない場合は、メール（E-mail：facility_vaccination@office.city.kobe.lg.jp）にてご相談ください。
その他	1	インフルエンザ等の予防接種も、家族等に個別に医療機関に連れて行ってもらって接種している。今回もその方法を取りたいが、施設での接種は検討しなくてもよいか。	個別の医療機関を受診して接種できるのであれば問題ありません。
その他	2	入居者（家族）へは何を説明したらよいか。説明書はあるのか。	神戸市から送付される接種券に追加接種等の説明が同封されています。また、令和5年秋開始接種についての情報を神戸市ホームページの「神戸ケアネット（神戸市の介護保険のページ）」にも掲載しています。 https://www.city.kobe.lg.jp/a46210/shingatakorona4kaime.html
その他	3	施設側で用意するものは何か（接種医が持ってきてくれるものは何か）。	神戸市ホームページの「神戸ケアネット（神戸市の介護保険のページ）」に掲載しています。「高齢者施設・障害者施設等での令和5年秋開始接種の実施について」や「事前準備に必要な物品」をご確認のうえ、接種医にご相談ください。 https://www.city.kobe.lg.jp/a46210/shingatakorona4kaime.html
その他	4	接種予定日付近で施設内で感染者やクラスターが発生した場合どうしたらよいか。	神戸市へご連絡いただき、保健センター、ワクチン接種対策室の指示に従ってください。